



2011年3月期 第1四半期決算説明資料

株式会社 ユー・エス・エス
2010年8月

2011年3月期 第1四半期決算について

- ・売上高は前年同期比8.1%増加
 - ・主力のオートオークション事業の出品台数は、前年同期比0.3%減
 - ・中古車流通台数の不足により、成約率60.3%に上昇(前年同期実績56.0%)
- ・営業利益は前年同期比25.6%増、経常利益は前年同期比19.5%増
 - ・成約率の上昇、減価償却費の減少などにより、大幅な増益を確保
 - ・営業利益率は40.1%まで上昇(前年同期実績34.5%)
- ・中古自動車等買取販売事業は、減収減益
- ・リサイクル事業は、大幅な増収により黒字転換
- ・自己株式の取得を実施、35万株、2,147百万円(発行済株式総数の1.1%)
- ・2010年9月にUSS四国を開設予定
 - ・JU愛媛からオークション施設を取得
- ・プロトコーポレーションとの業務提携事業をスタート
 - ・申込のあったUSSの出品車両に対してGoo認定検査を開始

(単位：百万円)

	2008. 6	2009. 6	2010. 6	前年同期比
売上高	18, 677	14, 203	15, 348	108. 1%
売上原価 (売上比)	8, 498 (45. 5%)	6, 550 (46. 1%)	6, 643 (43. 3%)	101. 4%
売上総利益 (売上比)	10, 178 (54. 5%)	7, 653 (53. 9%)	8, 705 (56. 7%)	113. 7%
販売費及び一般管理費 (売上比)	3, 100 (16. 6%)	2, 757 (19. 4%)	2, 554 (16. 6%)	92. 6%
営業利益 (売上比)	7, 078 (37. 9%)	4, 895 (34. 5%)	6, 150 (40. 1%)	125. 6%
経常利益 (売上比)	7, 139 (38. 2%)	5, 103 (35. 9%)	6, 098 (39. 7%)	119. 5%
四半期純利益 (売上比)	3, 743 (20. 0%)	2, 972 (20. 9%)	3, 242 (21. 1%)	109. 1%
一株当たり 四半期純利益 (円)	116. 90	97. 18	109. 60	112. 8%

【売上高】 成約率の上昇、廃自動車等の取扱量増加

【売上原価】 廃自動車等の原材料仕入原価の増加、減価償却費および賃借料の減少

【販売費及び一般管理費】 のれん償却額の減少

【営業外損益】 複合金融商品評価損 117百万円（前年同期実績 複合金融商品評価益137百万円）

【特別損益】 会計基準の変更により過年度の資産除去債務516百万円を損失計上

(単位：百万円)

		2008.6	2009.6	2010.6	前年同期比
オートオークション	売上高	13,908	10,424	11,172	107.2%
	営業利益 (売上比)	6,724 (48.4%)	4,703 (45.1%)	5,901 (52.8%)	125.5%
中古自動車等買取販売	売上高	3,097	3,030	2,836	93.6%
	営業利益 (売上比)	34 (1.1%)	140 (4.6%)	112 (4.0%)	80.3%
その他（リサイクル）	売上高	1,967	860	1,455	169.3%
	営業利益 (売上比)	243 (12.4%)	▲28 (－)	105 (7.3%)	－

【オートオークション】

- ・成約率の上昇に加え、外部落札比率の上昇により手数料単価が上昇し、手数料収入が増加
- ・減価償却費、のれん償却額が大幅に減少
- ・オークションシステム機器のリースアップにより賃借料が減少

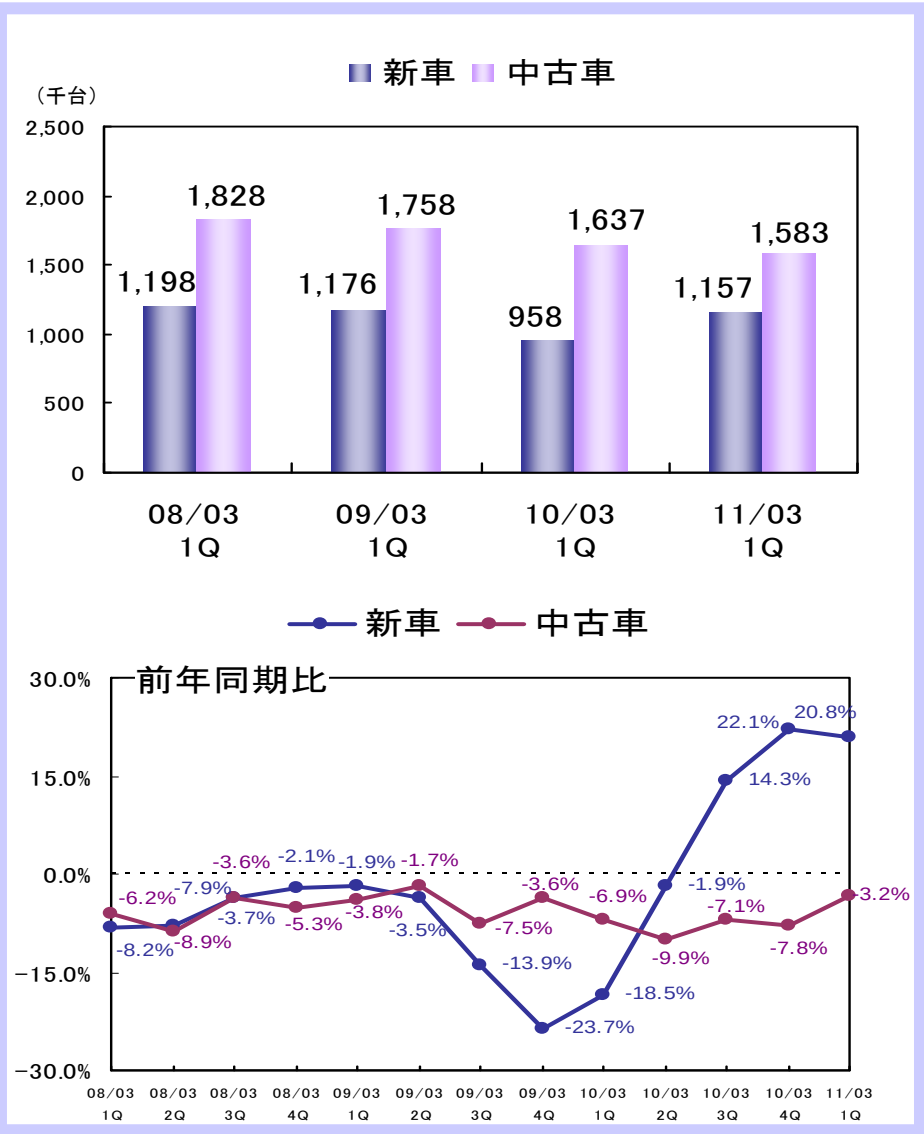
【中古自動車等買取販売】

- ・中古車買取専門店「ラビット」：買取台数の減少により減収減益
店舗数 直営店22店舗、F C店161店舗 合計183店舗
- ・事故現状車買取販売：台当たり利益の低下により減収減益

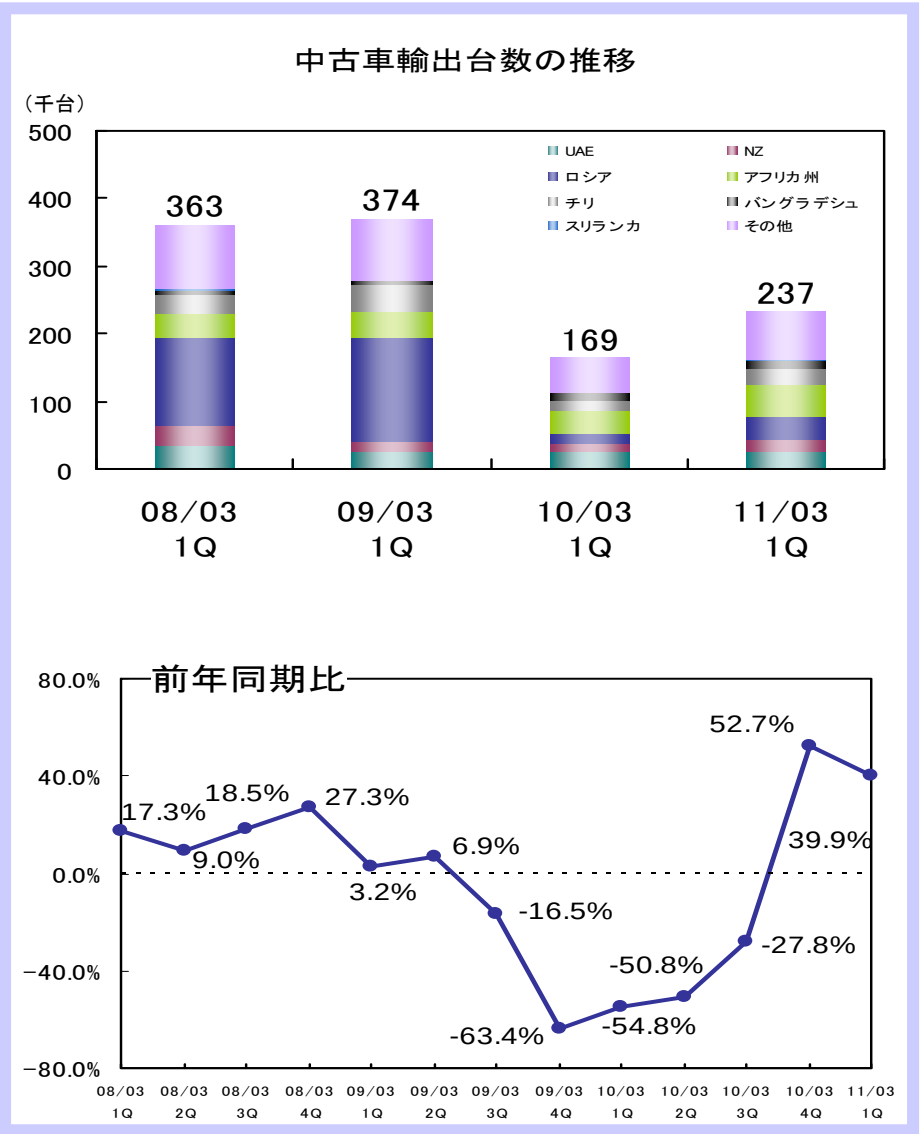
【その他（リサイクル）】

- ・アビツ：廃自動車等の取扱量が増加し、増収増益
- ・USS東洋：弾性舗装用ゴム製品の取扱量の増加により増収増益

新車・中古車登録台数の推移

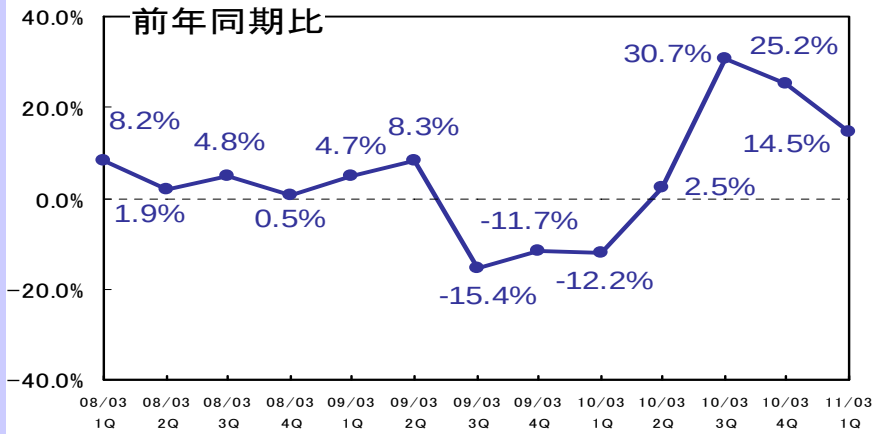
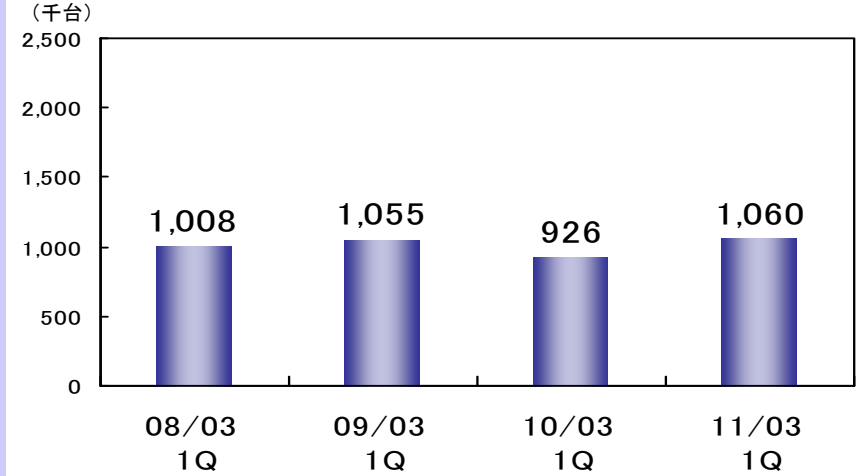


中古車輸出台数の推移



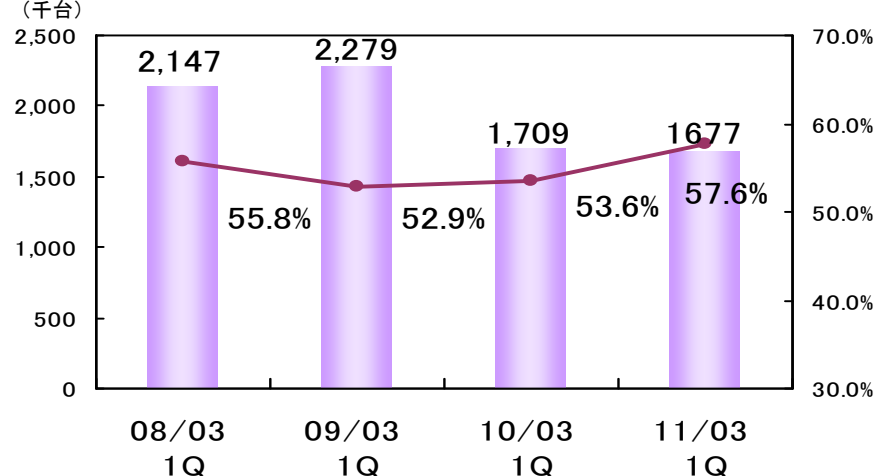
自動車解体台数の推移

自動車解体台数の推移

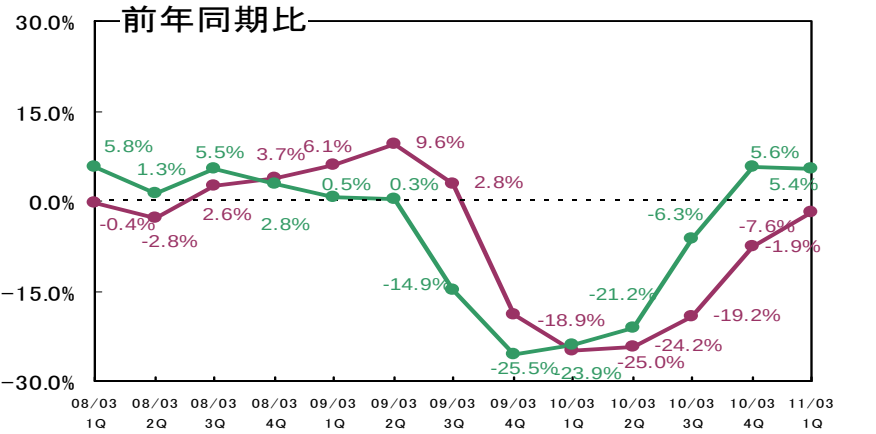


オートオークション市場の推移

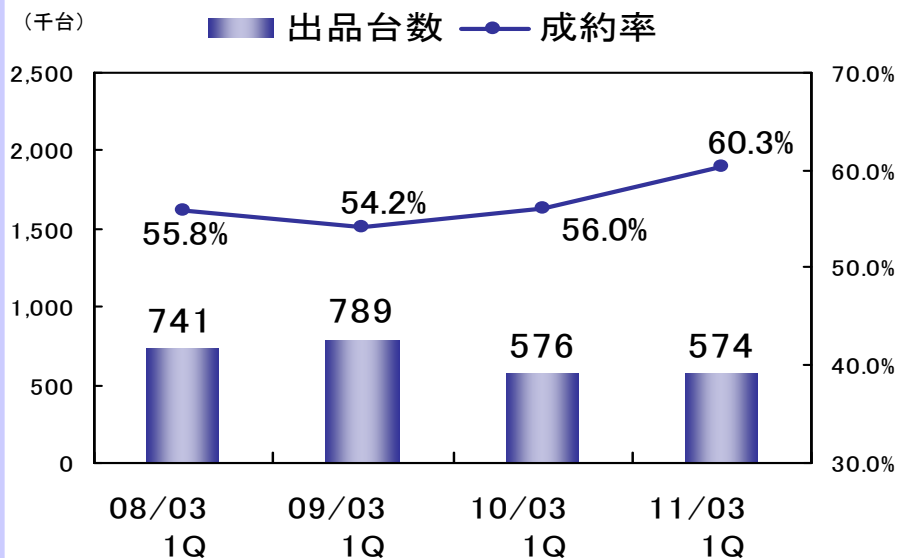
出品台数 成約率



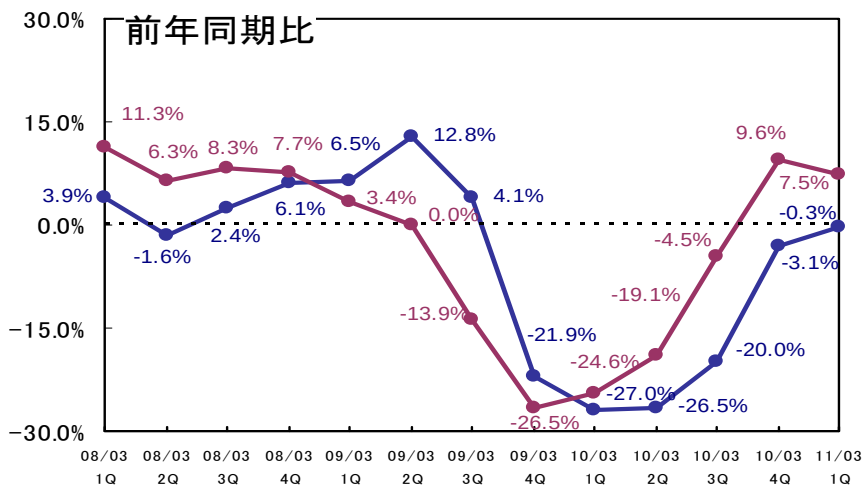
出品台数 成約台数



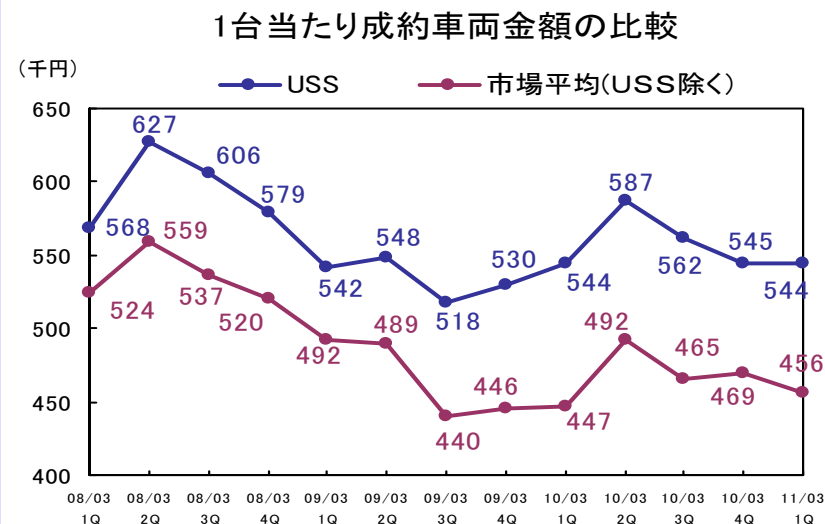
オートオークション実績の推移



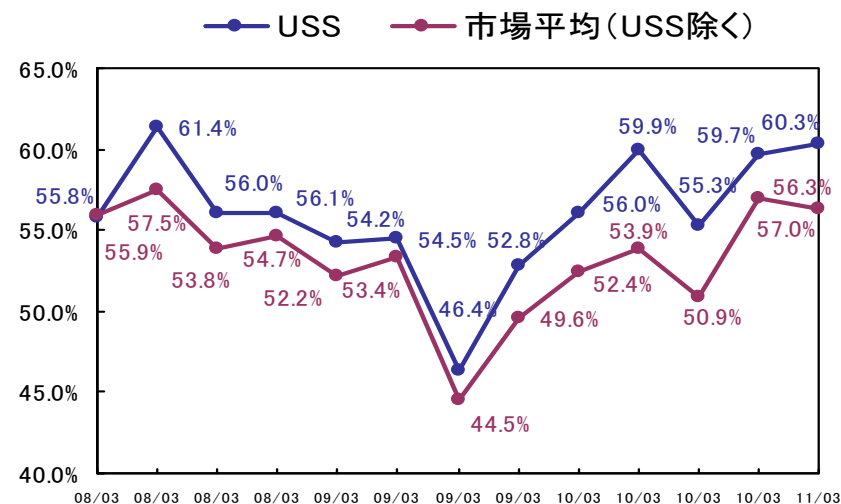
● 出品台数 ● 成約台数



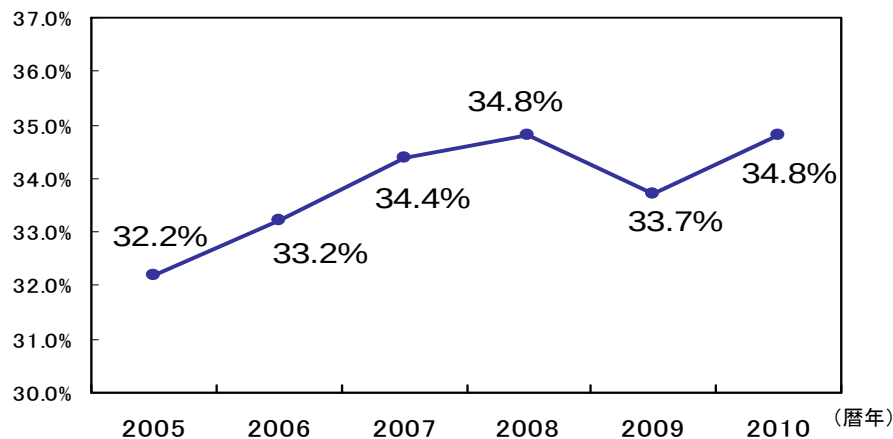
競合他社との比較



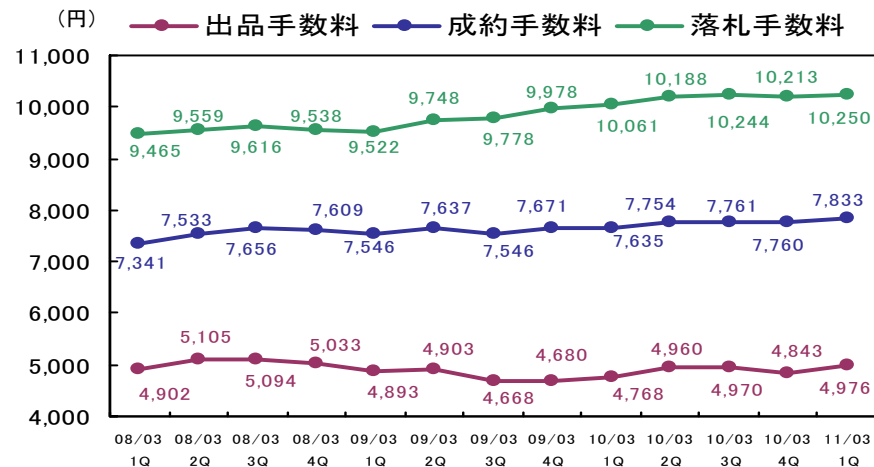
成約率の推移



市場シェアの推移(1月から6月)

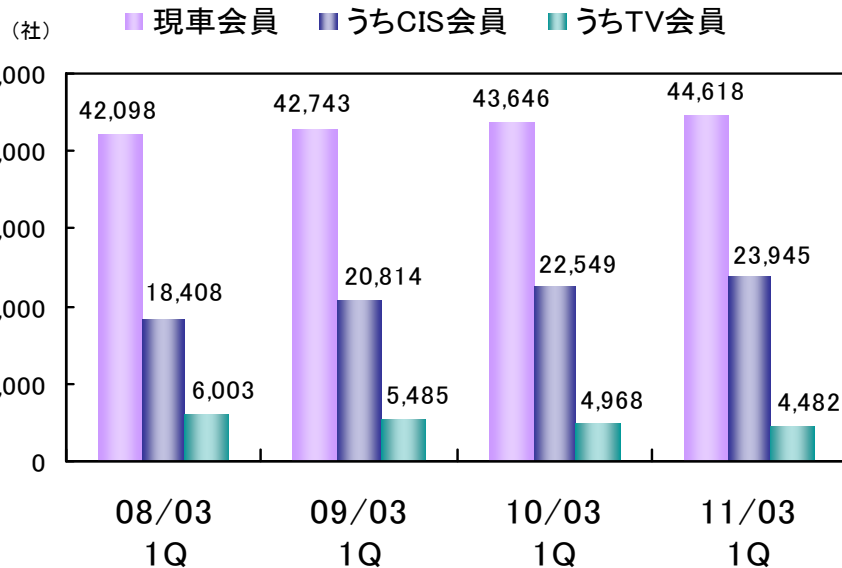


1台当たりの手数料単価の推移

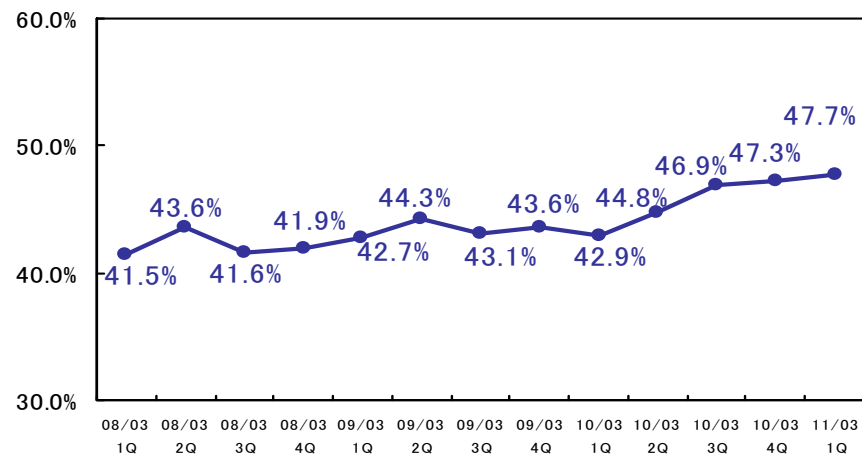


※1台あたりの手数料は、連結相殺前の数値をもとに算出しております

会員数の推移



外部落札比率の推移



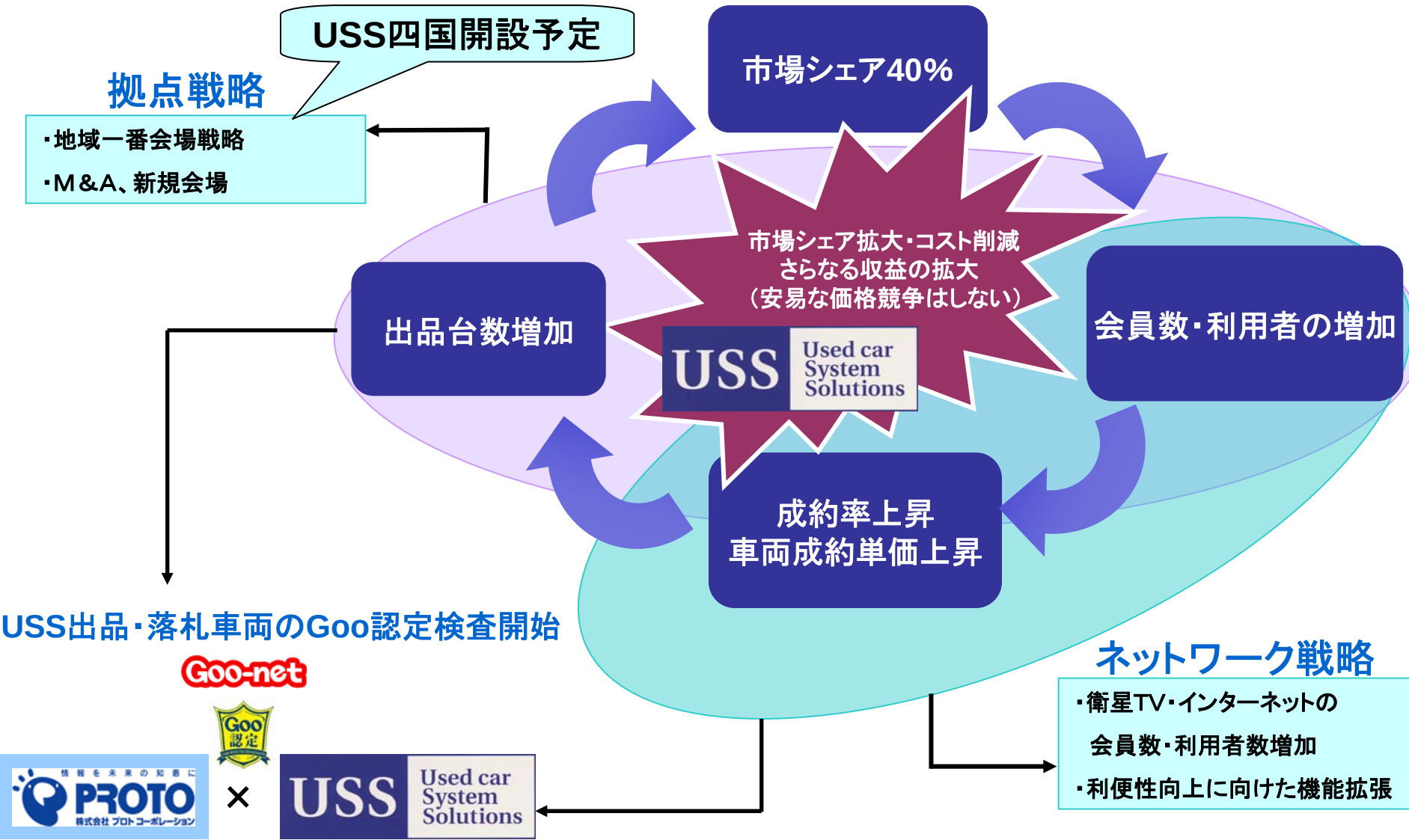
2010年4月～6月（3か月間）

（単位：台，回）

	開催数		出品台数			成約台数			成約率	
	2010.6	2009.6	2010.6	2009.6	増減率	2010.6	2009.6	増減率	2010.6	2009.6
東京	12	12	149,892	149,513	0.3%	100,381	95,322	5.3%	67.0%	63.8%
名古屋	12	12	84,892	72,610	16.9%	54,302	46,639	16.4%	64.0%	64.2%
横浜	12	12	51,845	51,469	0.7%	29,586	27,672	6.9%	57.1%	53.8%
九州	13	13	40,965	41,366	▲1.0%	23,437	21,150	10.8%	57.2%	51.1%
札幌	12	12	34,625	31,439	10.1%	19,894	17,140	16.1%	57.5%	54.5%
大阪	12	13	27,871	26,191	6.4%	17,359	15,689	10.6%	62.3%	59.9%
R-名古屋	12	12	25,475	24,928	2.2%	19,755	19,498	1.3%	77.5%	78.2%
流通	12	13	25,297	30,496	▲17.0%	8,630	8,464	2.0%	34.1%	27.8%
静岡	12	12	21,901	21,694	1.0%	12,217	10,784	13.3%	55.8%	49.7%
東北	12	12	19,472	22,118	▲12.0%	12,939	14,731	▲12.2%	66.4%	66.6%
群馬	12	12	19,017	18,807	1.1%	12,006	10,645	12.8%	63.1%	56.6%
岡山	13	13	17,542	16,765	4.6%	7,779	7,994	▲2.7%	44.3%	47.7%
福岡	12	12	16,315	20,641	▲21.0%	5,896	6,456	▲8.7%	36.1%	31.3%
埼玉	12	13	14,460	16,825	▲14.1%	8,152	5,358	52.1%	56.4%	31.8%
神戸	12	12	9,700	10,116	▲4.1%	5,702	5,491	3.8%	58.8%	54.3%
新潟	12	12	8,630	7,181	20.2%	4,284	3,358	27.6%	49.6%	46.8%
北陸	12	12	7,023	7,724	▲9.1%	4,376	4,268	2.5%	62.3%	55.3%
藤岡	-	12	-	6,532	-	-	1,960	-	-	30.0%
総合計	206	221	574,922	576,415	▲0.3%	346,695	322,619	7.5%	60.3%	56.0%

※藤岡会場は、2010年1月に群馬会場と統合しました。

成熟したオートオークション市場において、会員の利便性向上を追求し、圧倒的な市場シェアの獲得を狙う

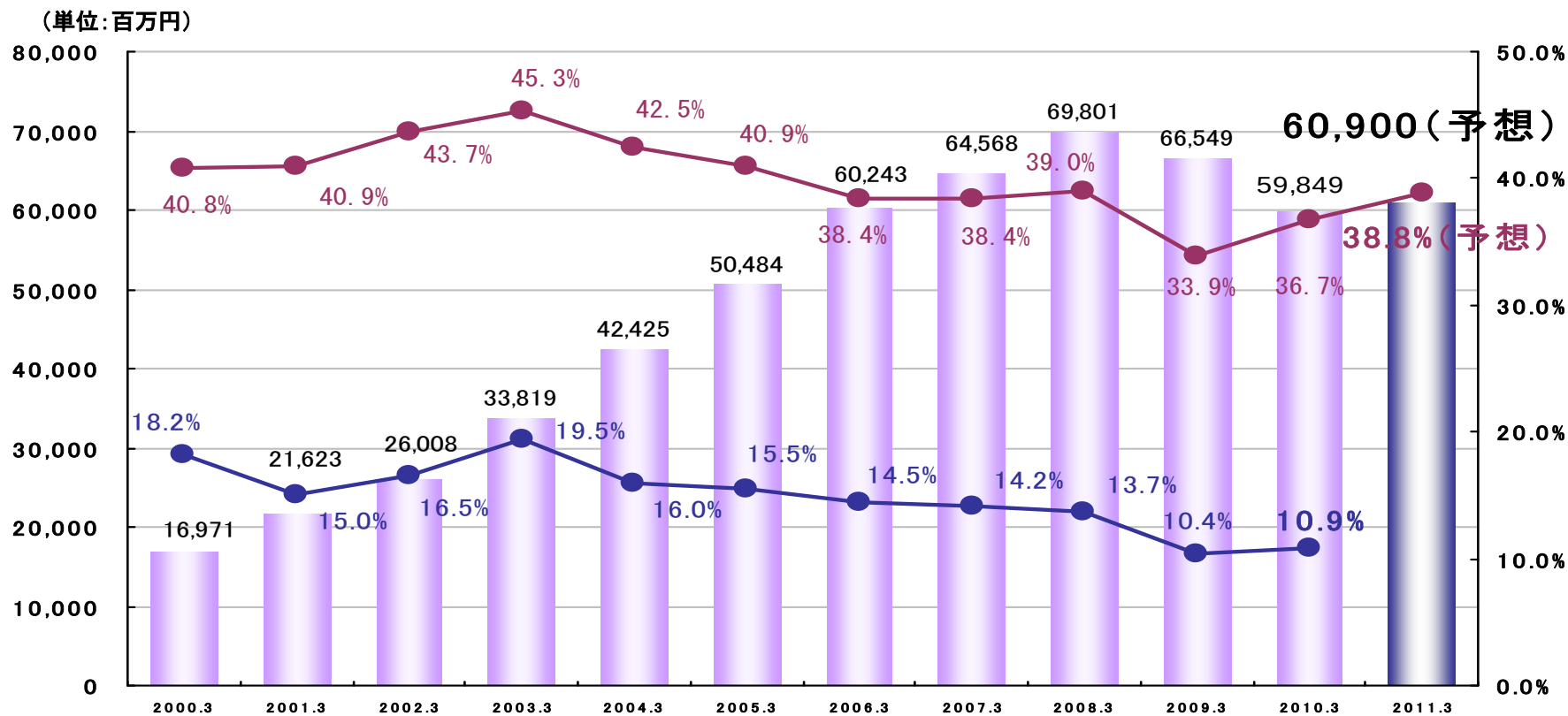


USSについて

USSについて ①連結売上高・営業利益率・ROEの推移

中期的な成長と不況下でも高い収益性を実現

売上高 営業利益率 ROE



10年間の年換算成長率

10年間の平均営業利益率

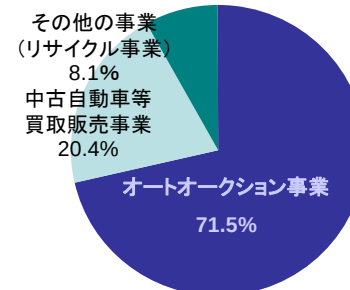
10年間の平均ROE

売上高 **13.4%** 営業利益 **12.2%**

40.0%

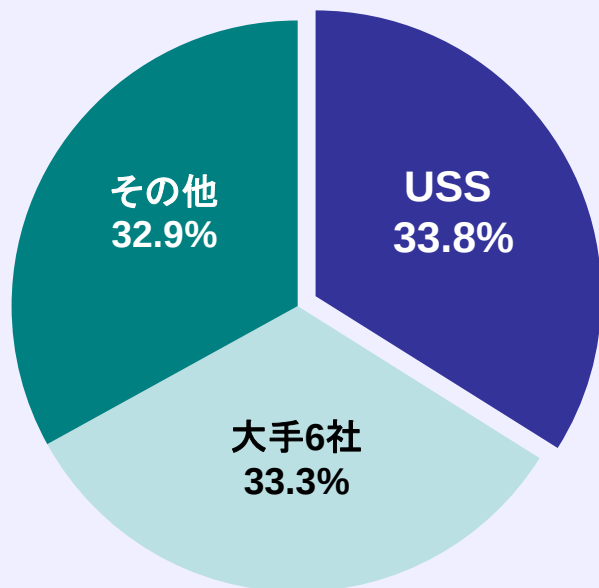
14.6%

売上高構成比(2010.3)



【オートオークション市場シェアNo.1】

2009年(暦年)市場シェア

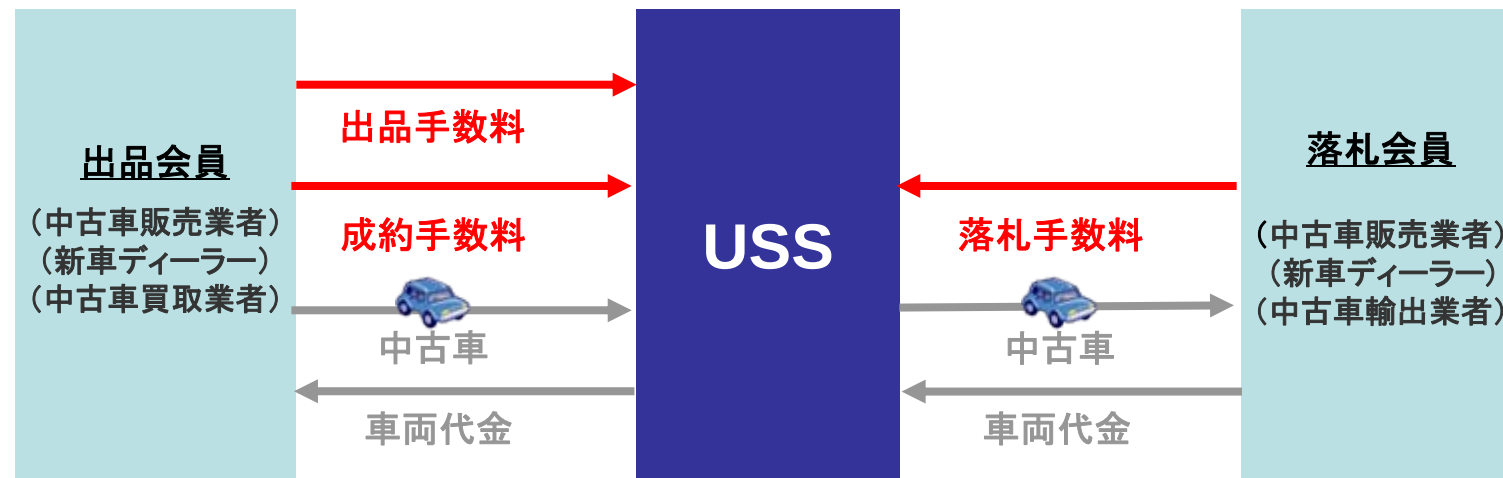


※大手6社: JAA(8.4%), TAA(7.9%), CAA(6.0%),
アライAA(4.5%), KCAA(3.4%), LAA(3.1%)

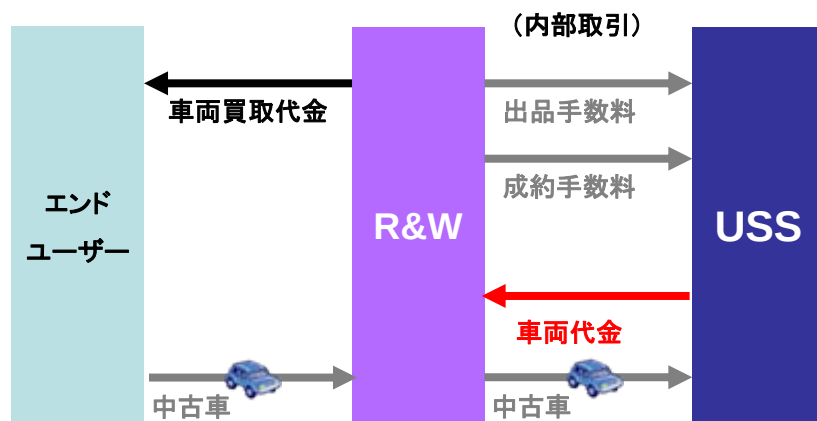
【USSの競争力】

- ・ 圧倒的な会員数 4.4万社
- ・ 業界最大手 全国17会場を展開
- ・ 東京会場・名古屋会場など大規模会場
- ・ 衛星TV・インターネットを通じた外部落札システム
- ・ 車両評価、オークションシステムは、USSが標準モデル
- ・ 強固な財務体質
(自己資本比率83.1%)

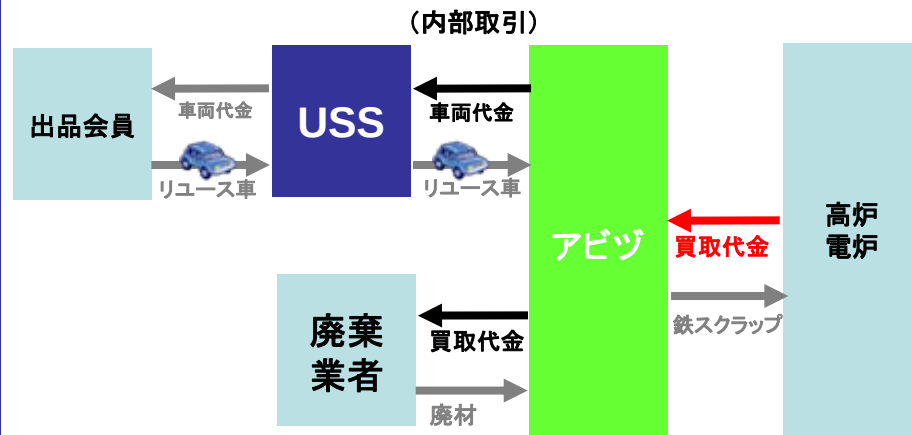
オートオークション ビジネスモデル



中古車買取販売 ビジネスモデル



リサイクル事業 ビジネスモデル



減収ながら利益率改善により、利益は計画を上回る水準に

(単位:百万円)

	2009.3	2010.3	前期比	計 画 (2010年2月2日時点)	計画比
売上高	66,549	59,849	89.9%	58,000	103.2%
売上原価 (売上比)	31,798 (47.8%)	27,120 (45.3%)	85.3%	27,200 (46.9%)	99.7%
売上総利益 (売上比)	34,751 (52.2%)	32,728 (54.7%)	94.2%	30,800 (53.1%)	106.3%
販売費及び一般管理費 (売上比)	12,182 (18.3%)	10,788 (18.0%)	88.6%	10,800 (18.6%)	99.9%
営業利益 (売上比)	22,568 (33.9%)	21,940 (36.7%)	97.2%	20,000 (34.5%)	109.7%
経常利益 (売上比)	22,503 (33.8%)	22,511 (37.6%)	100.0%	20,200 (34.8%)	111.4%
当期純利益 (売上比)	12,003 (18.0%)	12,717 (21.2%)	105.9%	11,000 (19.0%)	115.6%
一株当たり 当期純利益 (円)	382.72	418.85	109.4%	361.63	115.8%
ROE	10.4%	10.9%	—	—	—

- 【売上高】

出品台数・成約台数の減少により、手数料収入が減少
- 【売上原価】

リユース車の仕入減に加え、人件費、賃借料等を削減
- 【販売費および一般管理費】

販売促進費、人件費などのコスト削減
- 【営業外損益】

複合金融商品評価益 252百万円（前期実績▲330百万円）
- 【特別損益】

特別損失 557百万円（前期実績777百万円）藤岡会場において、建物等の減損損失 294百万円

2010年3月期 連結貸借対照表

積極的な株主還元を進めているが、財務の安全性は高水準

(単位:百万円)

	2009. 3	2010. 3	増減額
流動資産	30,430	40,222	9,792
現金及び預金	18,445	29,681	11,235
オークション貸勘定	6,482	5,643	▲838
その他	5,501	4,896	▲604
固定資産	107,940	101,941	▲5,998
有形固定資産	97,027	92,204	▲4,822
無形固定資産	2,370	1,498	▲872
投資その他の資産	8,543	8,238	▲304
資産合計	138,370	142,164	3,793
流動負債	16,651	17,435	783
オークション借勘定	6,530	6,454	▲76
短期借入金	787	399	▲387
その他	9,333	10,581	1,247
固定負債	6,777	6,337	▲440
長期借入金	571	356	▲215
その他	6,205	5,981	▲223
負債合計	23,428	23,773	344
株主資本	119,763	123,058	3,295
評価・換算差額等	▲4,991	▲4,912	78
新株予約権	8	18	9
少数株主持分	161	226	64
純資産合計	114,941	118,390	3,448

【流動資産】

- ・設備投資の抑制により、現金及び預金残高が前期比112.3億円増加

【固定資産】

- ・減価償却費 54.8億円
- ・のれん償却 7.9億円

【流動負債】

- ・短期借入金は、返済により3.8億円減少

【固定負債】

- ・長期借入金は、返済により2.1億円減少
- ・リース債務は、3.0億円減少

設備投資を大幅に抑制、自己株式の取得、配当の株主還元策を実施

(単位:百万円)

	2009. 3	2010. 3	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー合計	15, 979	22, 300	6, 321
税金等調整前当期純利益	21, 765	22, 026	261
減価償却費及びその他の償却費	5, 942	5, 622	▲320
のれん償却費	784	797	13
有形固定資産除売却損益 (△は益)	354	1	▲352
無形固定資産除売却損益 (△は益)	37	8	▲28
オークション勘定の増減額 (△は増加)	▲32	761	794
法人税等の支払額	▲13, 039	▲7, 949	5, 090
その他	166	1, 030	863
投資活動によるキャッシュ・フロー合計	▲7, 711	▲803	6, 907
有形固定資産の取得による支出	▲6, 649	▲1, 071	5, 578
その他	▲1, 062	267	1, 329
財務活動によるキャッシュ・フロー合計	▲16, 102	▲10, 260	5, 842
借入金増減	▲1, 705	▲602	1, 103
自己株式の取得	▲8, 940	▲4, 671	4, 268
配当金の支払金額	▲5, 324	▲4, 741	583
その他	▲131	▲244	▲113
現金及び現金同等物の増減額	▲7, 834	11, 235	19, 070
現金及び現金同等物の期首残高	26, 280	18, 445	▲7, 834
現金及び現金同等物の期末残高	18, 445	29, 681	11, 235

【営業活動CF】

- ・ 減価償却費及びその他の償却費は、
3. 2億円減少

【投資活動CF】

- ・ 設備投資額は、
10. 7億円と大幅に抑制

【財務活動CF】

- ・ 自己株式の取得 46. 7億円
- ・ 配当金の支払 47. 4億円

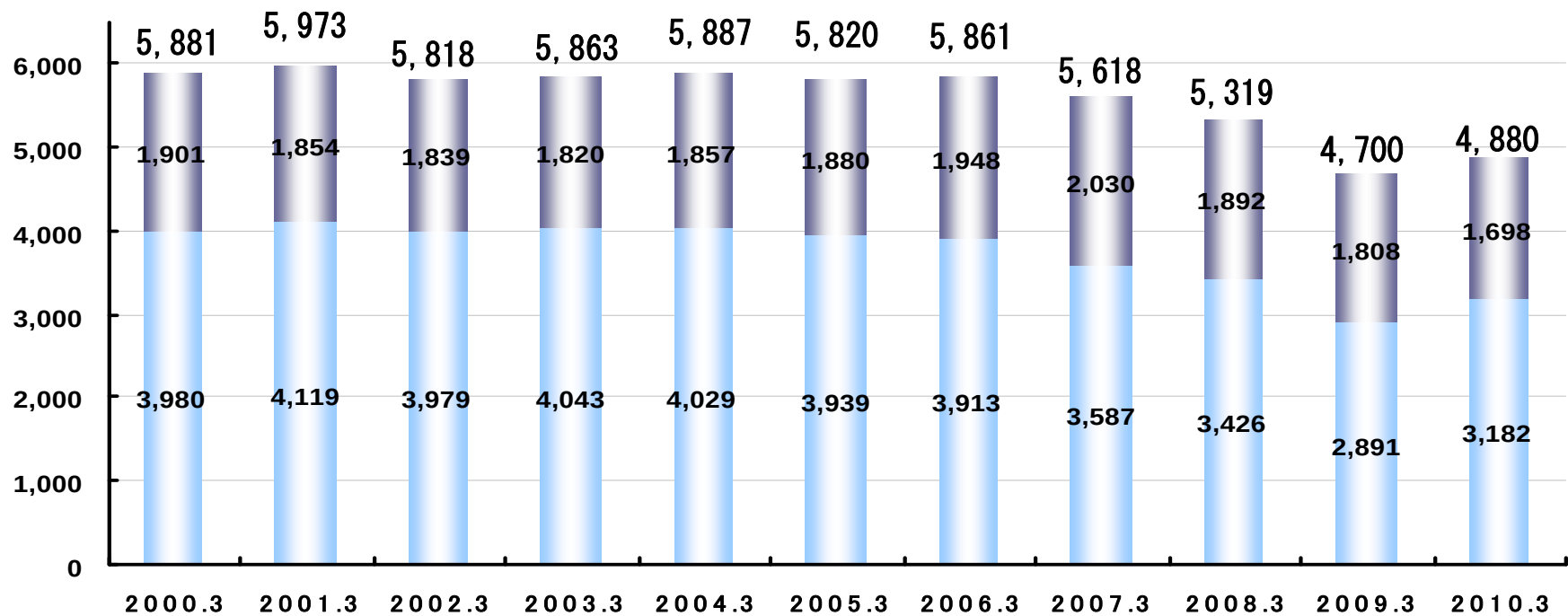
業界環境について

業界環境 ①日本の新車登録台数の推移（4月～3月）

経済対策により新車登録台数は改善

（単位：千台）

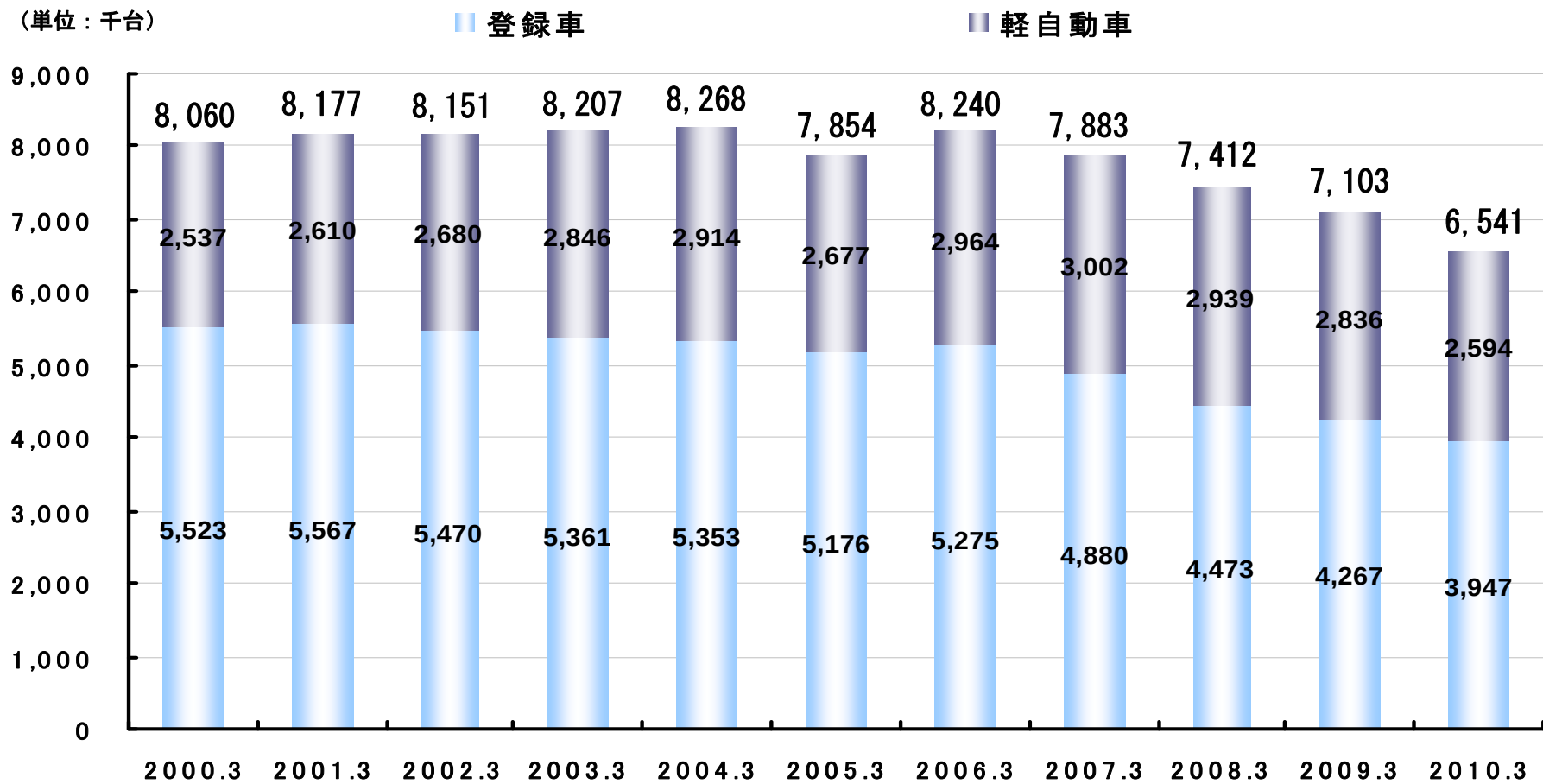
■ 登録車 ■ 軽自動車



【2009年4月から2010年3月 新車登録台数 488万台（前年同期比3.8%増）】

- ・エコカー減税・補助金・スクラップインセンティブ効果により、9月より前年を上回り、11月より大幅に増加した

中古車登録台数は、小売り不振により低迷

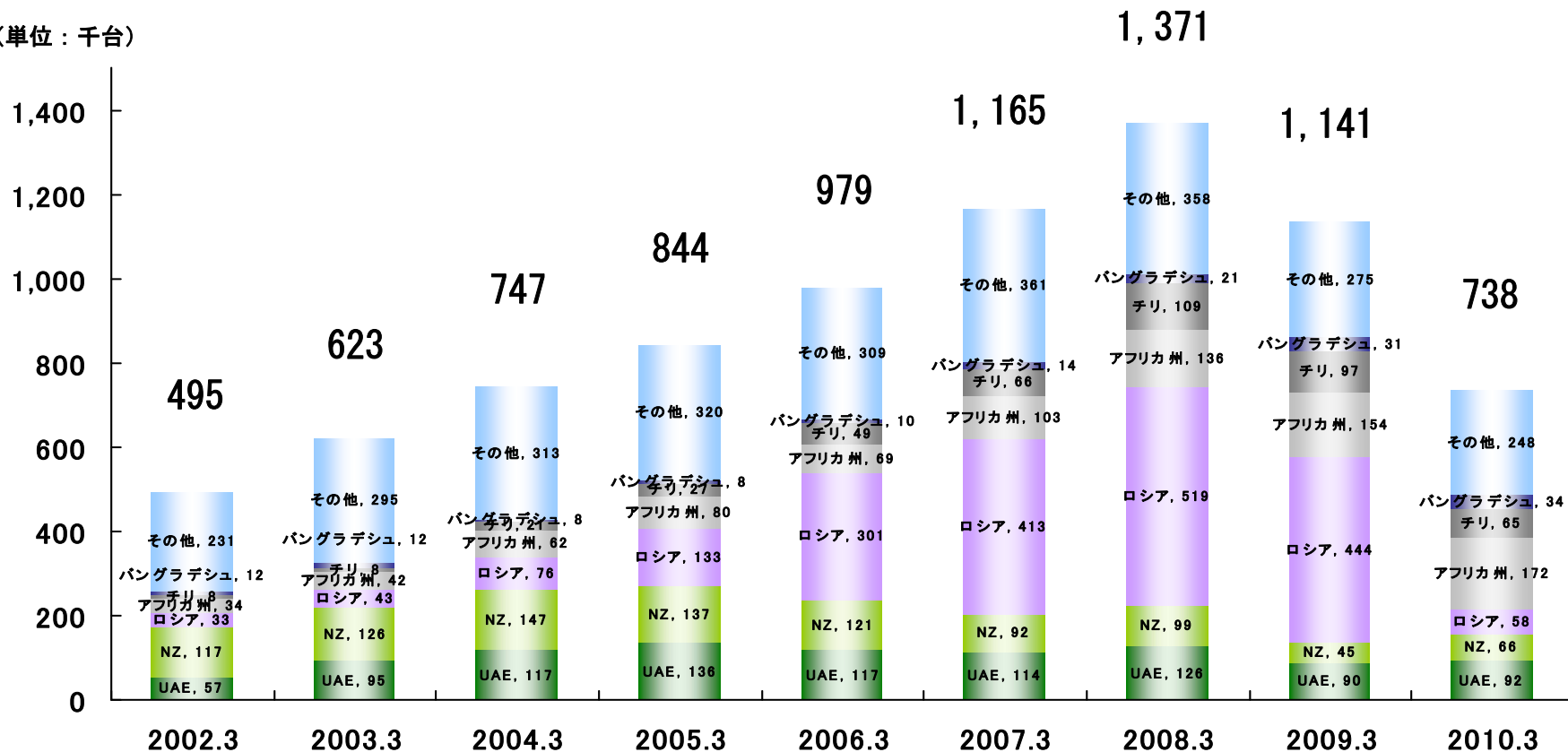


【2009年4月から2010年3月 中古車登録台数 654万台（前年同期比7.9%減）】

・エコカー減税・補助金・スクラップインセンティブにより、新車と中古車の価格差が縮小し、中古車小売市場は厳しい状況となった

ロシアが急減、アフリカ、中東などは回復基調

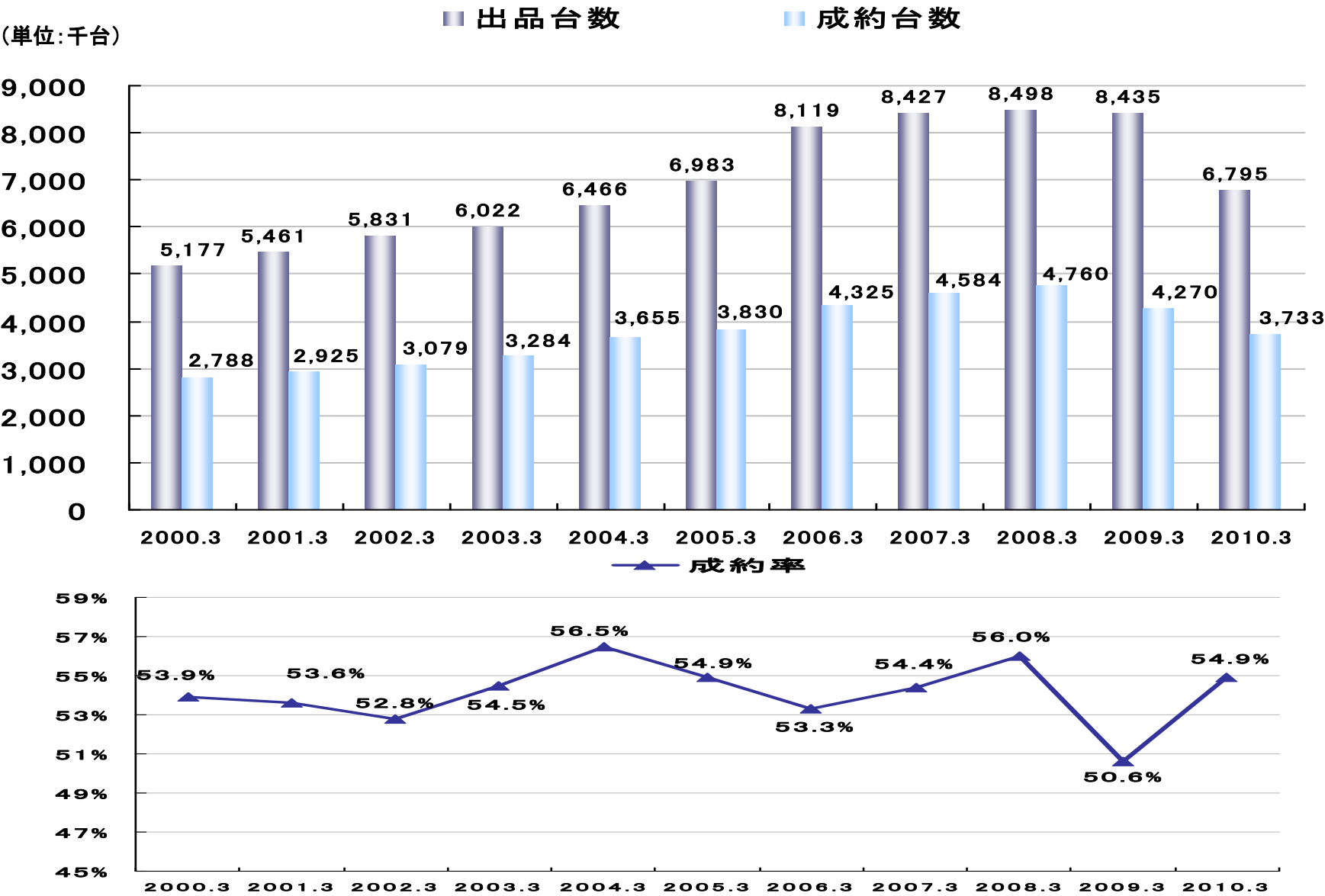
（単位：千台）



【2009年4月から2010年3月 中古車輸出台数 73万台（前年同期比35.3%減）】

- ・ロシアへの輸出台数は、約5.8万台（前年同期比86.8%減） 2009年1月の関税引上げなどにより需要が激減
- ・ロシア以外の輸出台数は、約68万台（前年同期比2.5%減） 為替市場の安定により回復基調
- ・南アフリカ、ケニアなど、アフリカ諸国やUAEなどの輸出需要が堅調

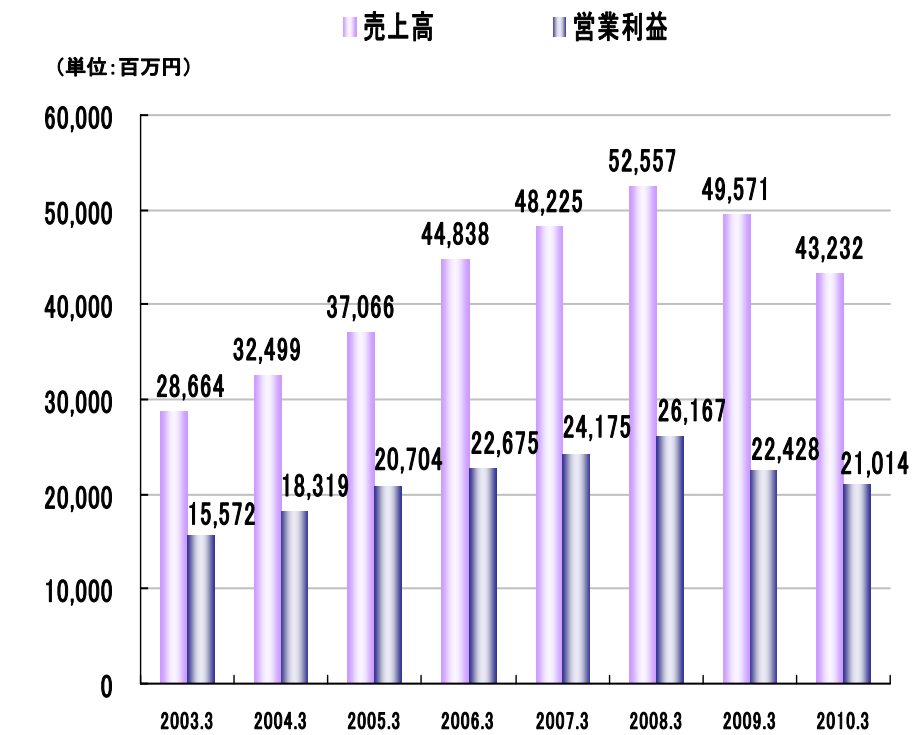
オートオークション市場は2年連続のマイナス成長



当社の事業について

(セグメント別 業績の状況)

減収ながら営業利益率は改善



(単位:百万円)

	2009. 3	2010. 3	前期比
売上高	49, 571	43, 232	87. 2%
営業利益 (売上比)	22, 428 (45. 2%)	21, 014 (48. 6%)	93. 7%

【売上高 43,232百万円（前期比87.2%）】

・ 出品台数、成約台数の大幅な減少により、手数料収入減

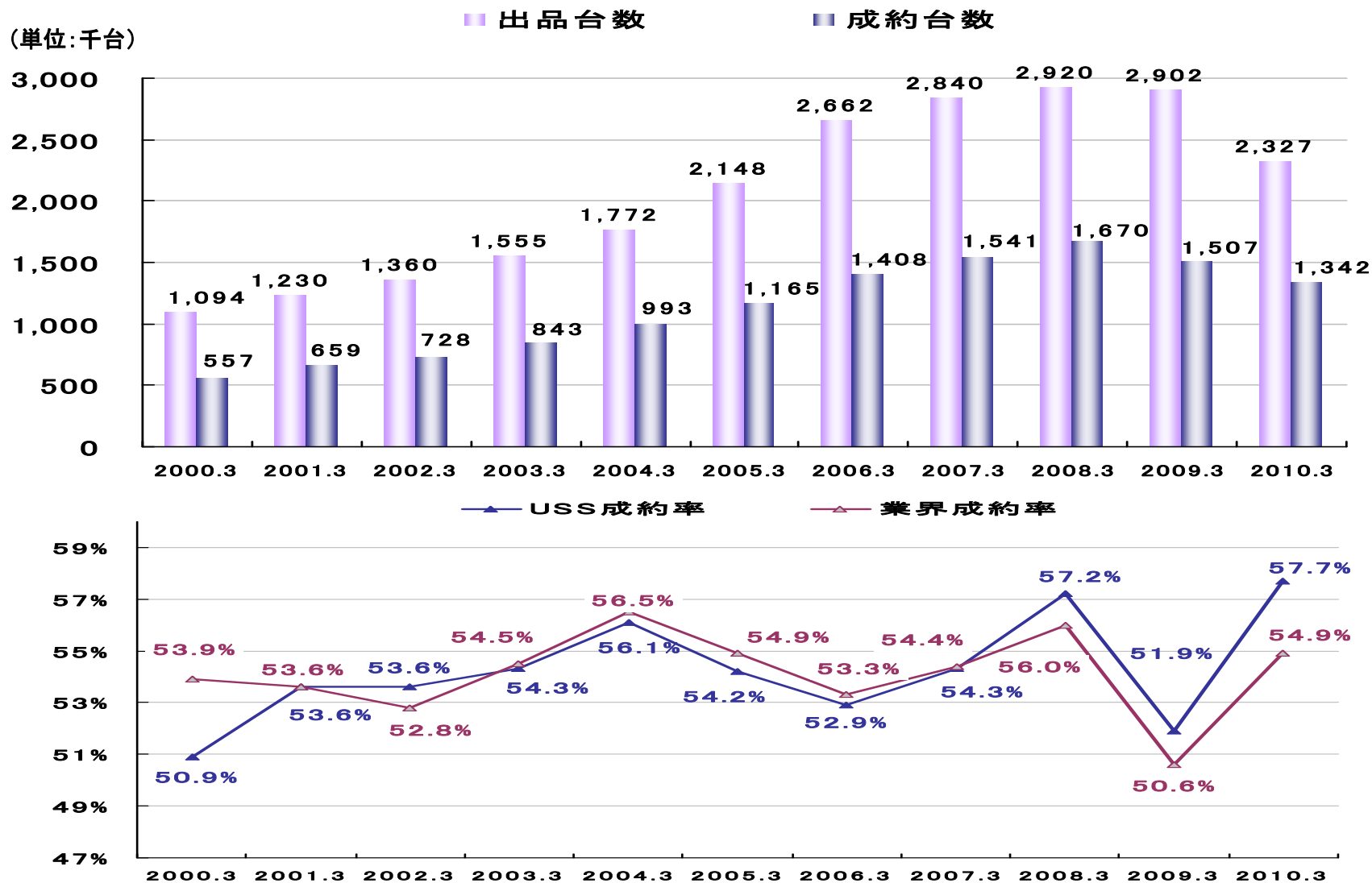
・ 第4四半期は回復基調

（前年同期比 出品台数96.9%、成約台数109.6%、成約率59.7%（前期実績52.8%））

【営業利益 21,014百万円（前期比93.7%）】

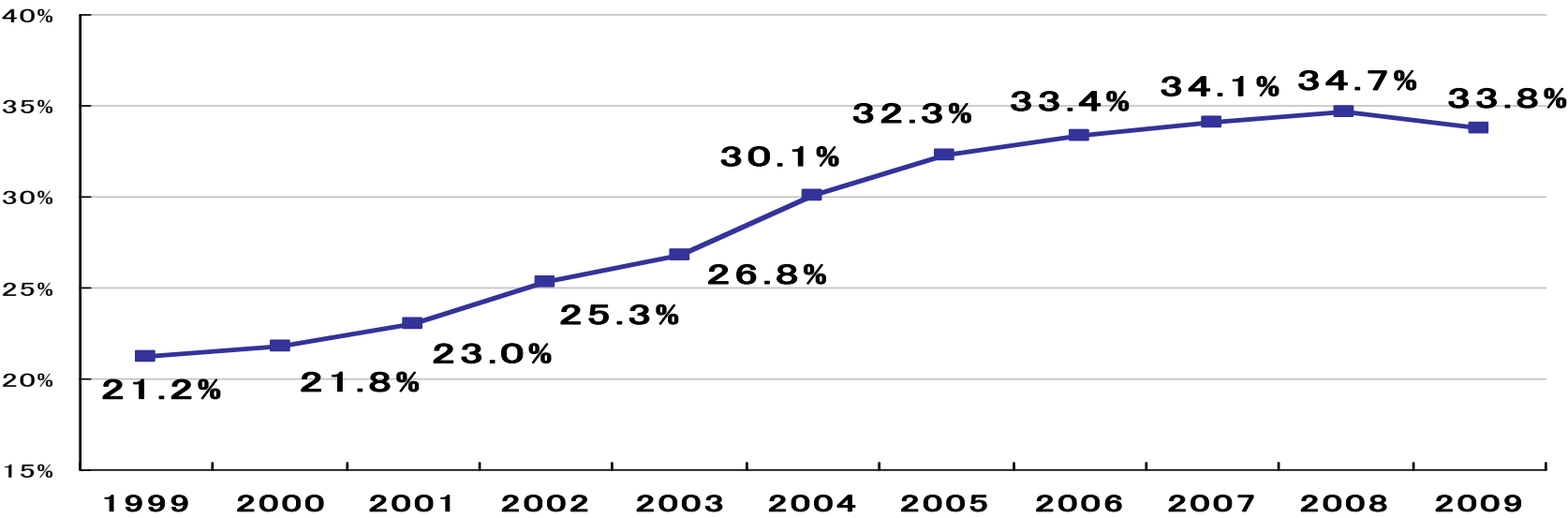
・ 徹底したコスト削減により、売上高減収以上の営業費用を削減

出品台数19.8%減、業界平均を上回る成約率により、成約台数10.9%減に留まる



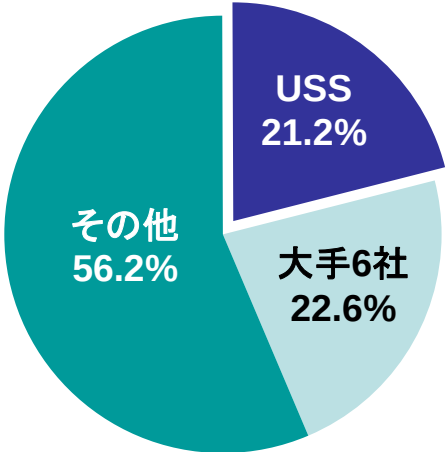
市場シェアは中期的に上昇傾向

USS市場シェアの推移



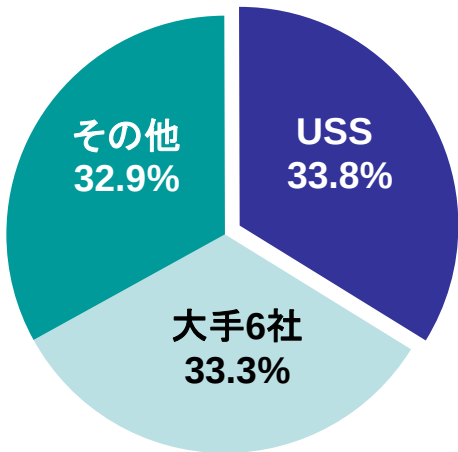
1999年（暦年）市場シェア

- ※大手6社
- JAA (6.4%)
- TAA (3.3%)
- CAA (3.3%)
- アライAA(6.3%)
- KCAA (2.7%)
- LAA (0.6%)



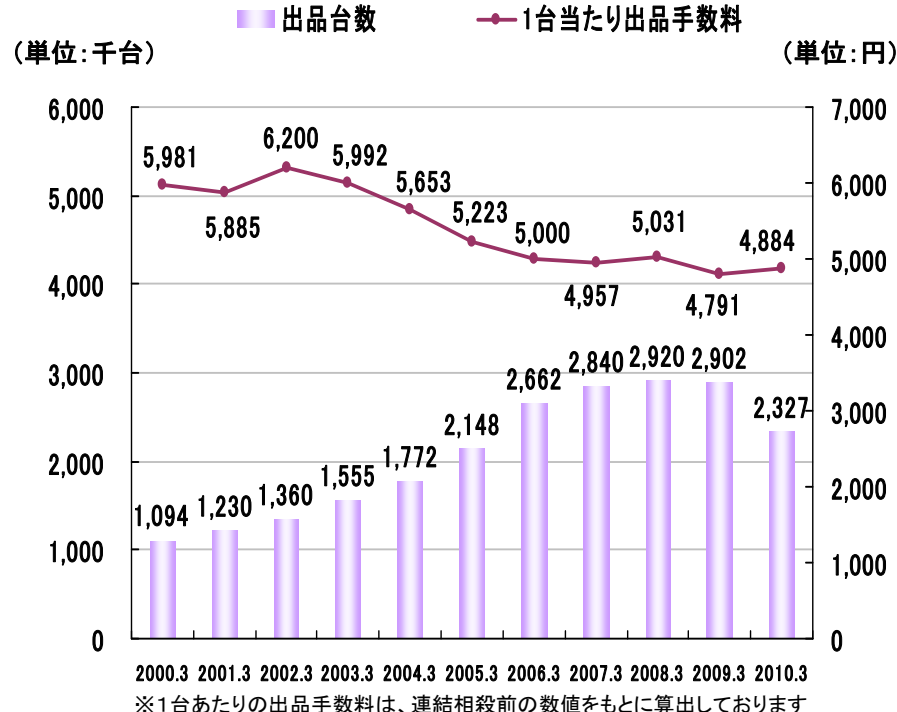
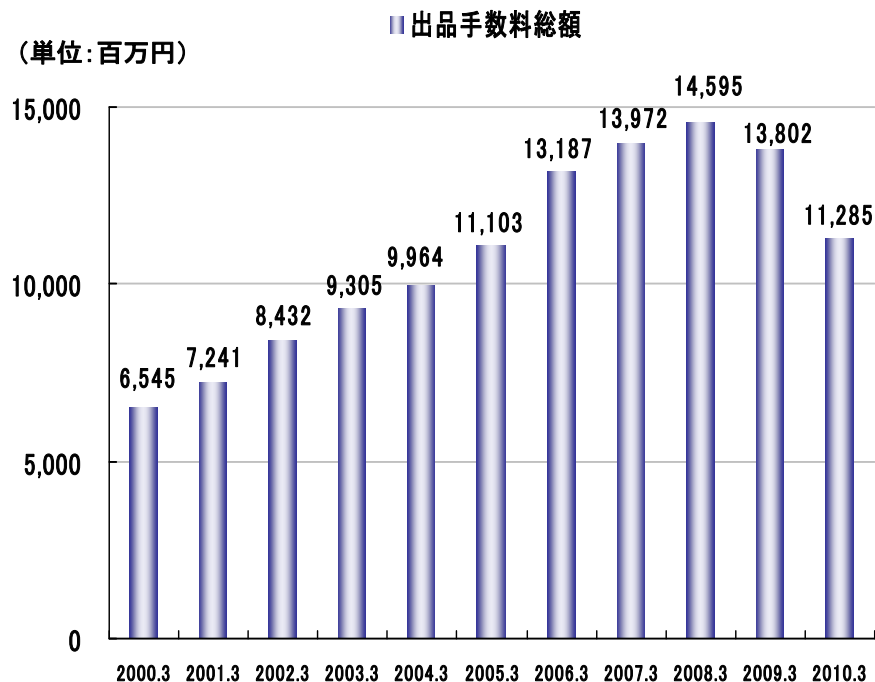
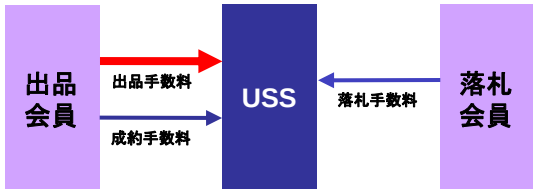
2009年（暦年）市場シェア

- ※大手6社
- JAA(8.4%)
- TAA(7.9%)
- CAA(6.0%)
- アライAA(4.5%)
- KCAA(3.4%)
- LAA(3.1%)



オートオークション事業 ④出品台数・出品手数料分析

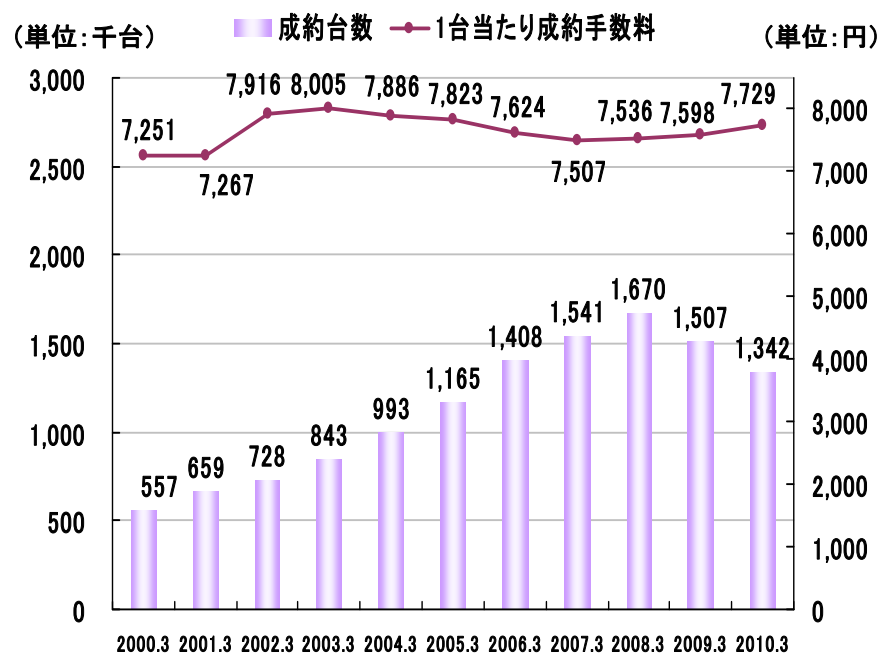
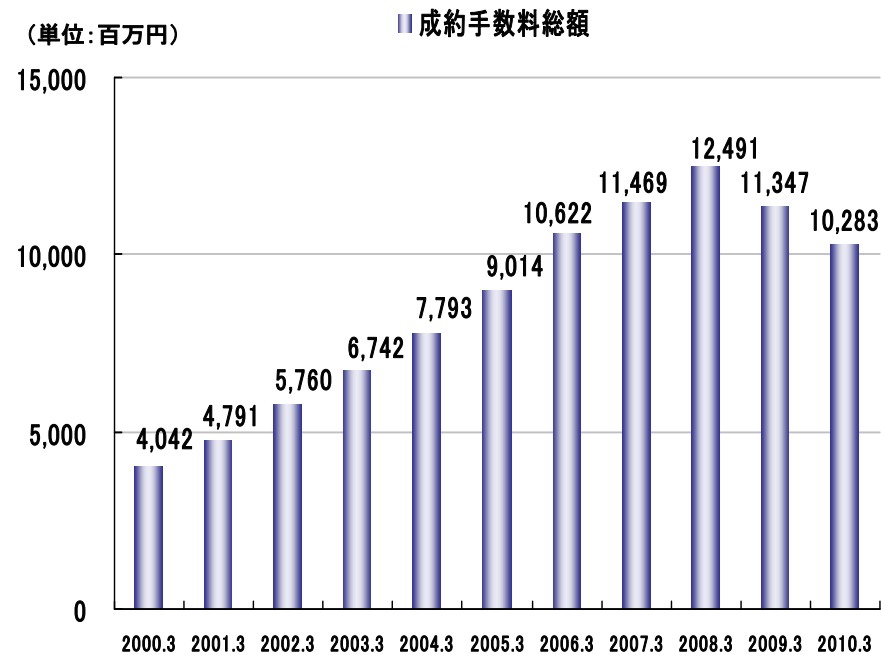
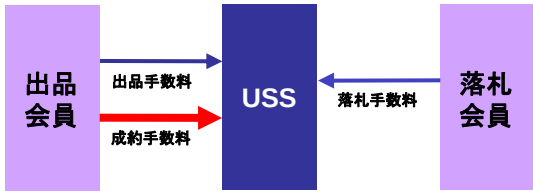
出品台数は大幅に減少、1台あたり出品手数料は改善



【1台あたり出品手数料 4,884円 (前期実績4,791円 前期比+93円)】

- ・ キャンペーン時の出品手数料割引施策を見直す
- ・ 出品手数料単価の高い大規模会場（東京会場・名古屋会場など）の出品台数の比率が高まったことにより、1台あたりの出品手数料が改善

1台あたり成約手数料の上昇で落ち込みを抑える

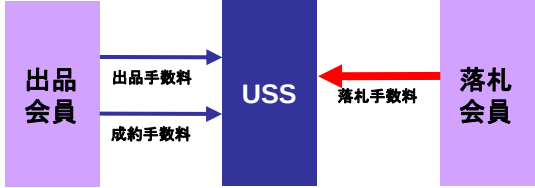


※1台あたりの成約手数料は、連結相殺前の数値をもとに算出しております

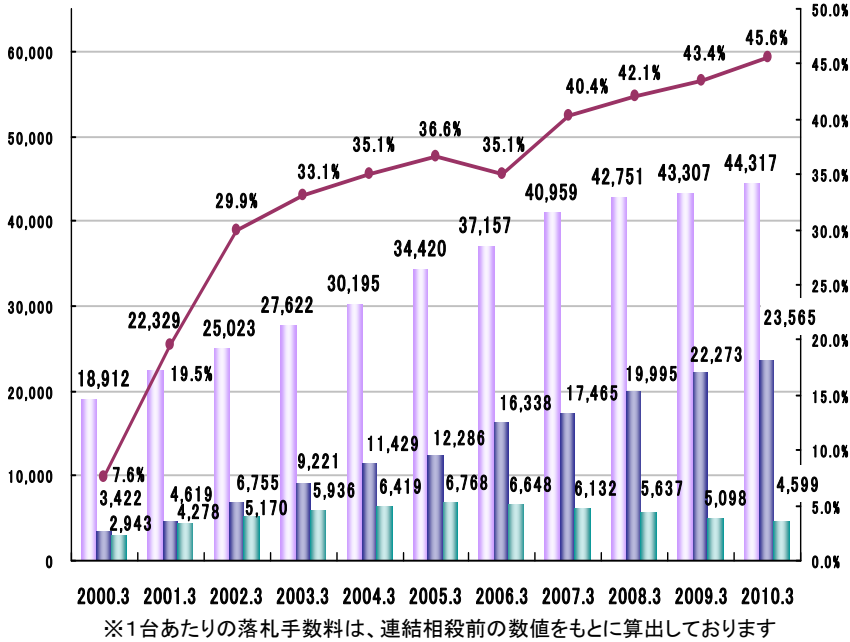
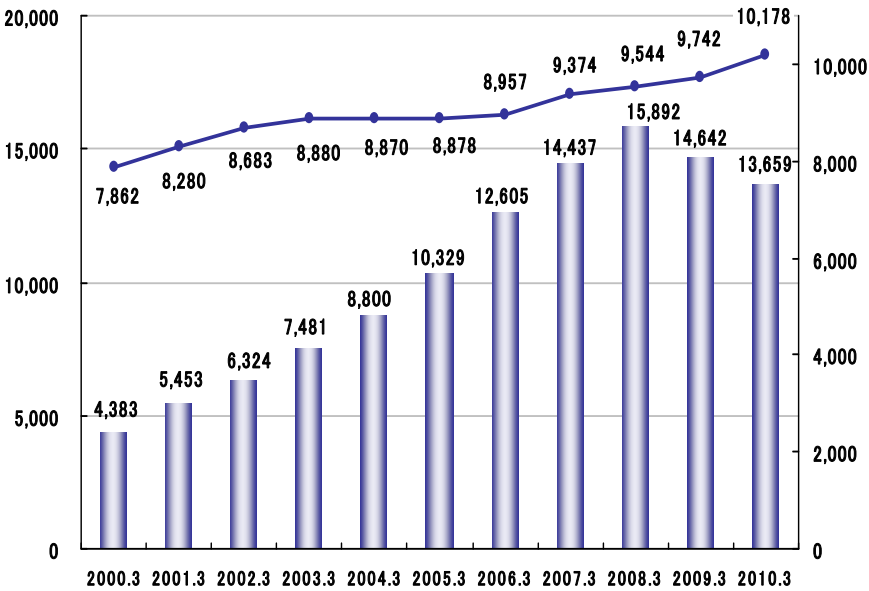
【1台あたり成約手数料 7,729円（前期実績7,598円、前期比+131円）】

- ・ 成約手数料単価の高い大規模会場（東京会場・名古屋会場など）の成約台数の比率が高まったことにより、1台あたり成約手数料が改善
- ・ 2009年1月より北陸会場にて成約手数料を一部値上げ
- ・ 2010年1月より東北会場にて成約手数料を2,000円値上げ

落札手数料単価の高い外部落札比率が上昇



(単位:百万円) ■ 落札手数料総額 (単位:円) ◆ 1台あたり落札手数料 (単位:社) ■ 現車会員 ■ うちCIS会員 ■ うちTV会員 ◆ 外部落札比率

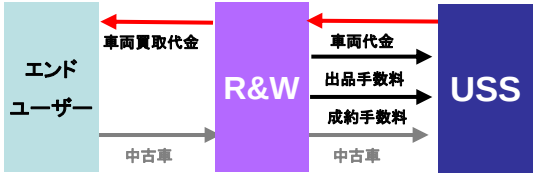


※1台あたりの落札手数料は、連結相殺前の数値をもとに算出しております

【1台あたり落札手数料 10,178円（前期実績9,742円 前期比+436円）】

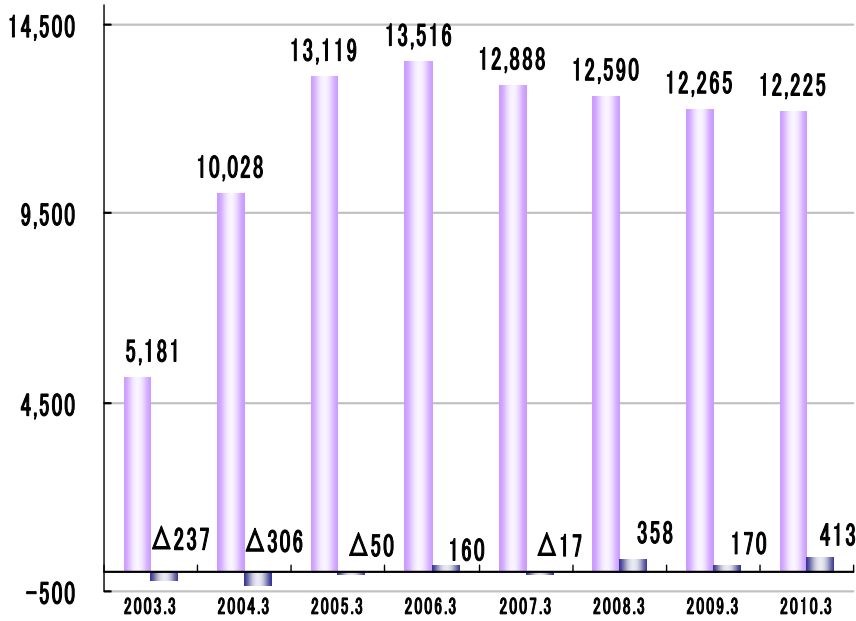
- ・ 外部落札比率が45.6%（前期実績43.4%）に上昇。1台あたり落札手数料が大幅に上昇
- ・ オークション会員入会時に、インターネット会員（C I S）への同時入会が促進され、C I Sの利用者数も大幅に増加

オークション相場が堅調に推移し、営業利益が改善



■売上高 ■営業利益

(単位:百万円)



(単位:百万円)

	2009. 3	2010. 3	前期比
売上高	12, 265	12, 225	99. 7%
営業利益 (売上比)	170 (1. 4%)	413 (3. 4%)	242. 3%

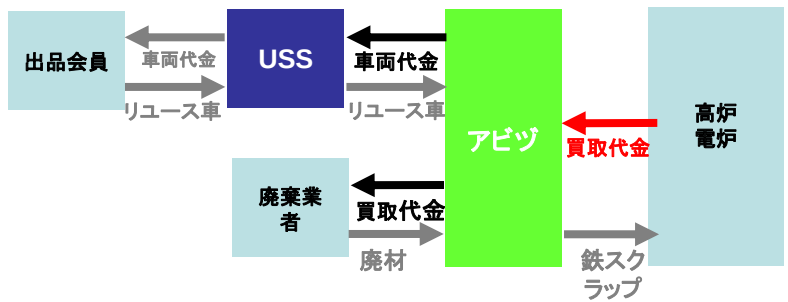
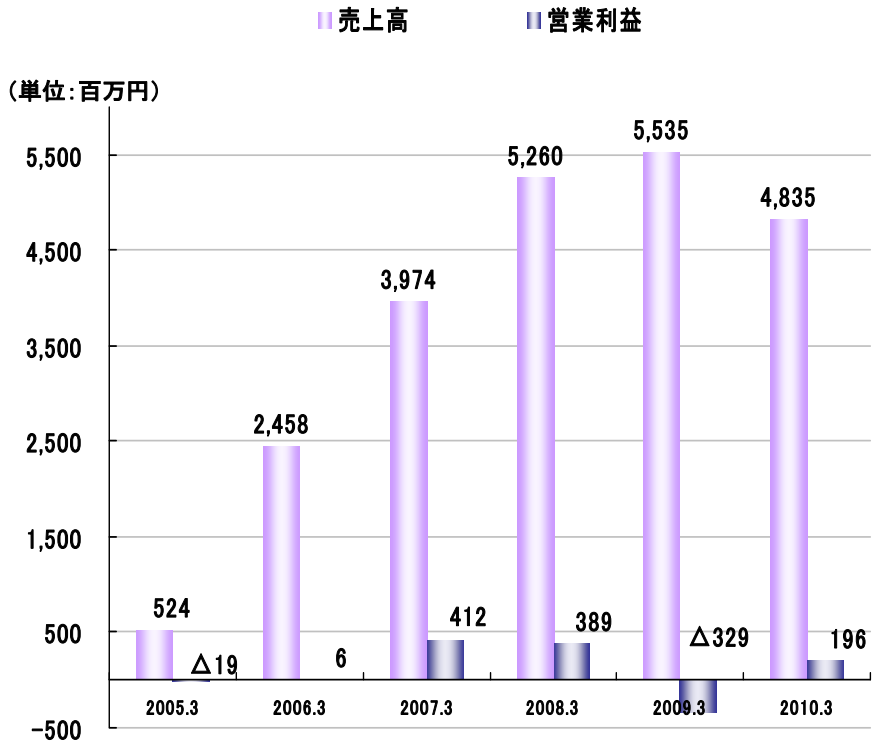
【ラビット事業 売上高8,289百万円（前期比105.4%）、営業利益159百万円（前期比146.2%）】

・オークション相場が堅調に推移し、増収増益

【事故現状車買取販売事業 売上高3,935百万円（前期比89.4%）、営業利益254百万円（前期比411.3%）】

・市場環境の悪化により買取台数減少、コスト削減により減収増益

第3四半期以降、
取扱量の増加により営業利益が黒字転換



(単位: 百万円)

	2009. 3	2010. 3	前期比
売上高	5, 535	4, 835	87. 4%
営業利益 (売上比)	▲329	196 (4. 1%)	—

【アビツ 売上高3,736百万円（前期比83.6%）、営業利益122百万円（前期実績 営業損失359百万円）】

- ・ 第3四半期以降、廃自動車等の取扱量増加、新規取引先も開拓
- ・ 鉄スクラップ等の資源相場が緩やかに上昇したことも利益増に寄与

【USS東洋 売上高1,098百万円（前期比103.3%）、営業利益73百万円（前期比242.1%）】

- ・ 第3四半期以降、弾性舗装用の中でも高付加価値製品の取扱量が増加したことに加え、経費も削減

2011年3月期の業績見通し
株主還元
中期的な価値創造について

利益率が改善し、増収増益を予想

(単位:百万円)

	2010. 3 (実績)	2011. 3 (計画)	前期比
売上高	59,849	60,900	101.8%
売上原価 (売上比)	27,120 (45.3%)	26,950 (44.3%)	99.4%
売上総利益 (売上比)	32,728 (54.7%)	33,950 (55.7%)	103.7%
販売費及び一般管理費 (売上比)	10,788 (18.0%)	10,350 (17.0%)	95.9%
営業利益 (売上比)	21,940 (36.7%)	23,600 (38.8%)	107.6%
経常利益 (売上比)	22,511 (37.6%)	23,800 (39.1%)	105.7%
当期純利益 (売上比)	12,717 (21.3%)	13,500 (22.2%)	106.2%
一株当たり 当期純利益 (円)	418.85	458.34	109.4%

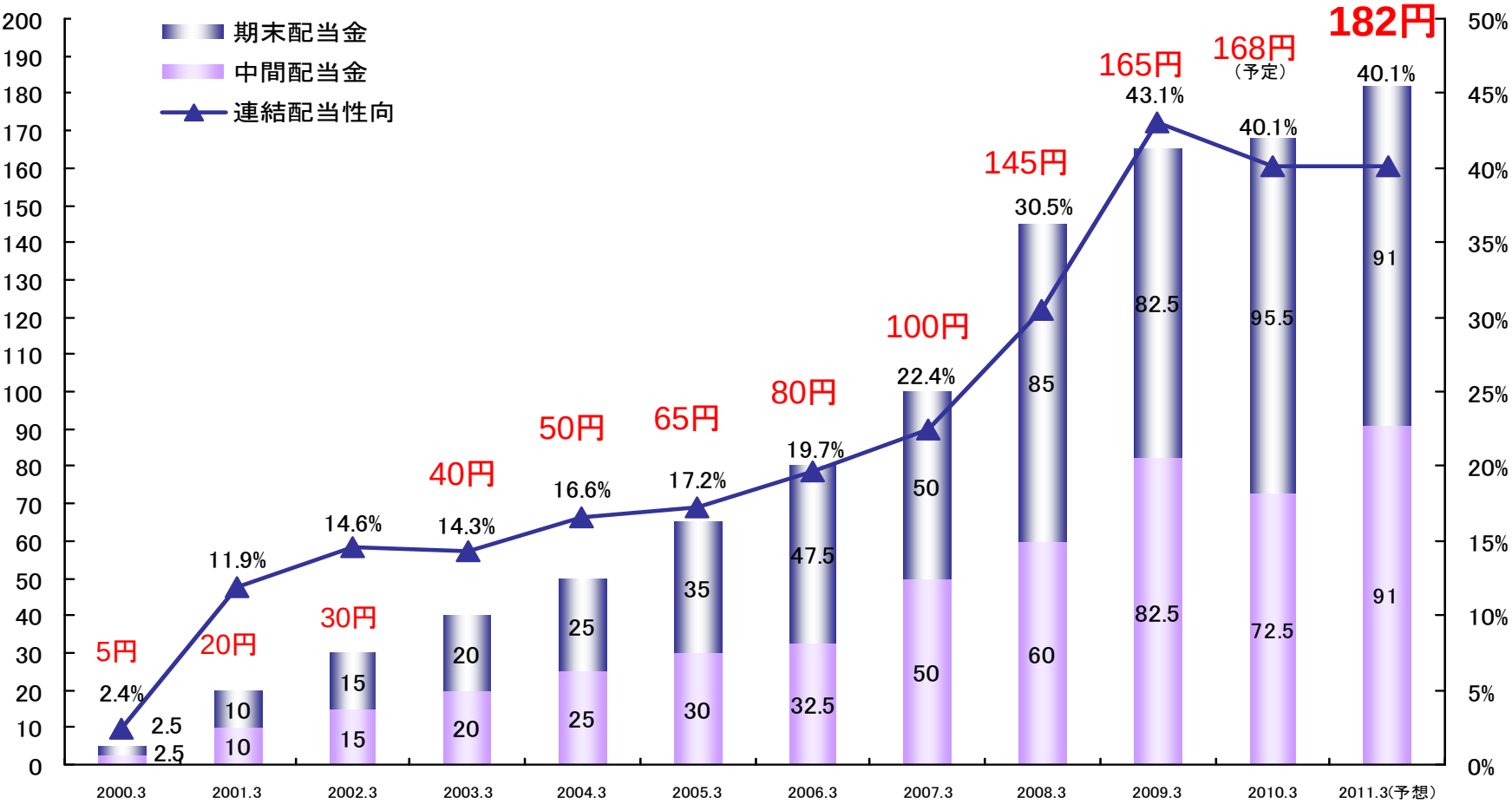
【2011年3月期 計画の内訳】

- ・ 出品台数 2,400千台、成約台数 1,344千台、成約率 56.0%
- ・ 設備投資額 50億円、減価償却費 46億円

株主還元 ①配当政策について

□2011年3月期の1株当たり配当額**182円**(予想)
 □配当に関する基本方針は、**連結配当性向40%以上**といたします

(単位:円)



株主還元 ②自己株式取得と総還元性向について

継続的な株主還元策を実施

(単位:百万円)

	2000. 3	2001. 3	2002. 3	2003. 3	2004. 3	2005. 3	2006. 3	2007. 3	2008. 3	2009. 3	2010. 3
当期純利益	3, 543	4, 493	5, 489	7, 645	8, 907	11, 814	13, 203	14, 390	15, 200	12, 003	12, 717
配当金 支払総額	88	532	802	1, 095	1, 529	2, 049	2, 589	3, 204	4, 641	5, 126	5, 059
自己株式取得 総額	42	—	0	5	2	2	1, 757	4, 525	0	8, 940	4, 671
総還元性向	3. 6%	11. 9%	14. 6%	14. 4%	16. 7%	17. 2%	33. 0%	53. 8%	30. 5%	117. 6%	76. 9%

【配当金について】

- ・ 1999年9月に株式上場以来毎年増配

【自己株式取得】

- ・ キャッシュフローや設備投資計画を勘案し、自己株式取得を実施。過去5年間で198億円分を取得
- ・ 2010年5月末日で137万株を消却（発行済株式総数の4.2%）
- ・ 2010年5月12日から6月23日まで 35万株・2,147百万円を取得（発行済株式総数の1.1%）

【今後の株主還元方針】

- ・ 2009年3月期以降、連結配当性向40%を基本方針としている
- ・ 自己株式の取得は、期中のキャッシュフローや設備投資計画等を勘案し検討

〒476-0005

愛知県東海市新宝町507-20

株式会社ユー・エス・エス

統括本部 総務部

TEL : 052-689-1129

FAX : 052-604-1915

Mail : irinfo@ussnet.co.jp

参考資料

日本自動車工業会、全国軽自動車協会連合会、日本自動車販売協会連合会、
月刊ユースカー、国際自動車流通協議会、公益財団法人自動車リサイクル促進センター

〈当資料取り扱い上の注意点〉

本資料には将来の見通しに関する記述が含まれております。

将来に関する記述は、現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。

この将来見通しには、仮定または仮定に基づく根拠が含まれており、環境によっては想定された事実や根拠は実際の結果とは異なる場合があります。

当社または当社の経営者は、将来の結果についての期待または確信を述べておりますが、その期待や確信、あるいはそれに近い結果が実際に達成されるという保証はありません。

また法令上、別途の定めがある場合を除き、当社はいかなる将来見通しも最新のものとする義務を負っておりません。

参考資料

(単位: 百万円)

	2001. 3	2002. 3	2003. 3	2004. 3	2005. 3	2006. 3	2007. 3	2008. 3	2009. 3	2010. 3	増減率
経営成績											
売上高	21, 623	26, 008	33, 819	42, 425	50, 484	60, 243	64, 568	69, 801	66, 549	59, 849	▲10. 1%
営業利益	8, 837	11, 345	15, 335	18, 017	20, 673	23, 103	24, 817	27, 200	22, 568	21, 940	▲2. 8%
経常利益	8, 693	10, 859	15, 382	18, 207	21, 096	23, 544	25, 360	27, 490	22, 503	22, 511	0. 0%
当期純利益	4, 493	5, 489	7, 645	8, 907	11, 814	13, 203	14, 390	15, 200	12, 003	12, 717	5. 9%
資産・負債・純資産											
総資産	62, 315	80, 929	88, 979	92, 538	115, 704	131, 908	146, 172	150, 737	138, 370	142, 164	2. 7%
現預金	11, 595	21, 477	15, 356	15, 168	15, 818	19, 995	21, 149	26, 280	18, 445	29, 681	60. 9%
負債	29, 624	46, 209	44, 603	24, 284	29, 901	33, 841	40, 184	33, 159	23, 428	23, 773	1. 5%
有利子負債	13, 462	28, 858	25, 579	7, 331	7, 490	5, 200	5, 355	3, 064	2, 716	1, 806	▲33. 5%
純資産	32, 690	34, 720	44, 376	68, 254	85, 803	98, 067	105, 988	117, 577	114, 941	118, 390	3. 0%
自己資本	32, 266	34, 402	43, 812	67, 497	84, 877	97, 391	104, 985	117, 130	114, 771	118, 146	2. 9%
1株当たりデータ											
EPS (円)	168. 6	205. 6	279. 4	300. 7	377. 6	407. 0	447. 1	475. 1	382. 7	418. 8	9. 4%
配当金 (円)	20. 0	30. 0	40. 0	50. 0	65. 0	80. 0	100. 0	145. 0	165. 0	168. 0	1. 8%
その他											
営業利益率 (%)	40. 9	43. 7	45. 3	42. 5	40. 9	38. 4	38. 4	39. 0	33. 9	36. 7	—
ROE (%)	15. 0	16. 5	19. 5	16. 0	15. 5	14. 5	14. 2	13. 7	10. 4	10. 9	—
ROA (%)	15. 3	15. 2	18. 1	20. 1	20. 3	19. 0	18. 2	18. 5	15. 6	16. 0	—
配当性向 (%)	11. 9	14. 6	14. 3	16. 6	17. 2	19. 7	22. 4	30. 5	43. 1	40. 1	—
自己資本比率 (%)	51. 8	42. 5	49. 3	72. 9	73. 4	73. 8	71. 8	77. 7	82. 9	83. 1	—
自己株数 (株)	—	50	1, 134	1, 495	1, 789	144, 006	671, 773	671, 801	2, 105, 687	2, 936, 474	39. 5%
現車会員数 (社)	22, 329	25, 023	27, 622	30, 195	34, 420	37, 157	40, 959	42, 751	43, 307	44, 317	2. 3%

【第1回オークション風景】



【現在のオークション風景】

